

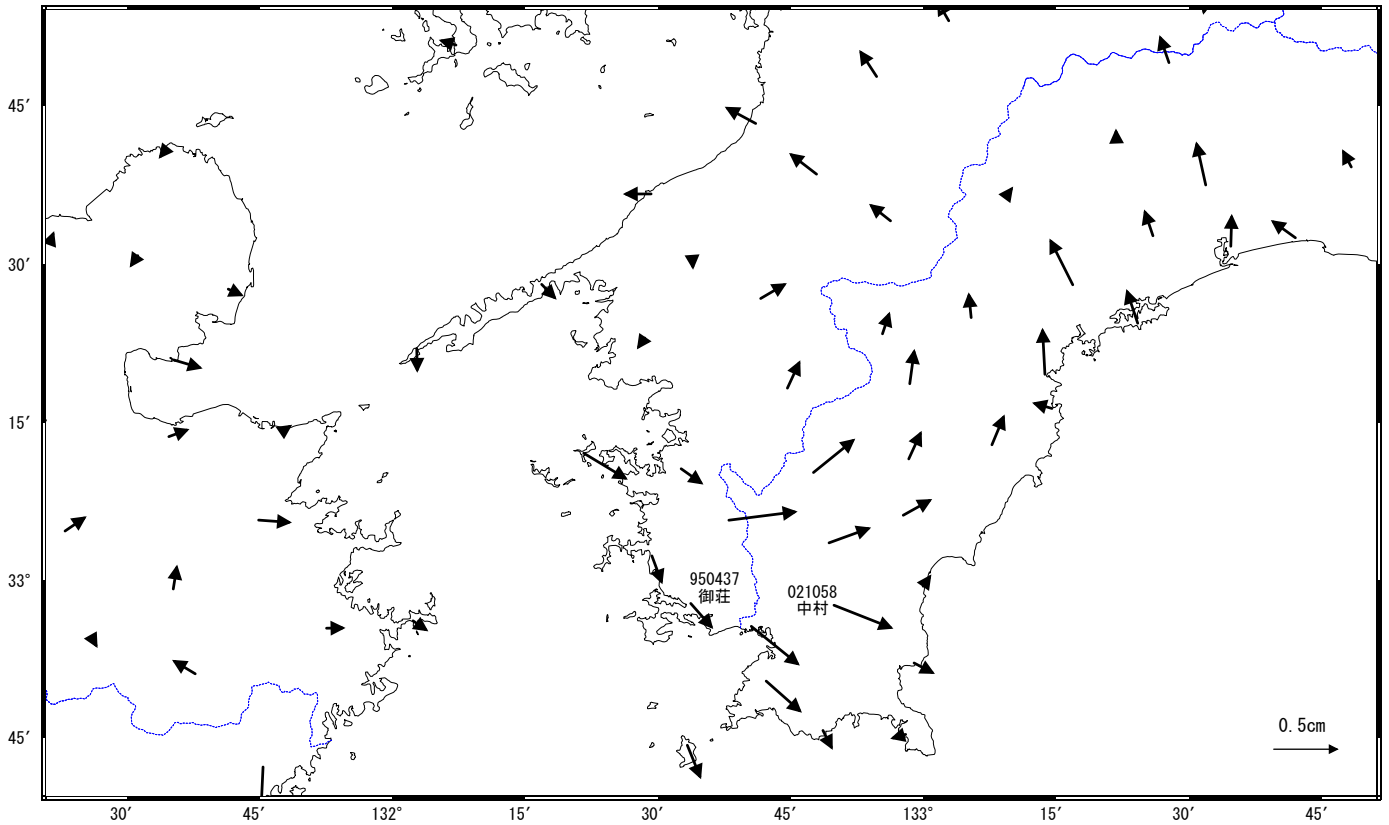
# 豊後水道周辺の非定常的な地殻変動

豊後水道周辺で非定常地殻変動が検出された。非定常地殻変動は、2014年夏頃から始まり、現在も継続している。

計算期間: 2006/01/01~2008/01/01

## 水平変動ベクトル (非定常成分)

基準期間: 2014/06/01~2014/06/15 [F3: 最終解]  
比較期間: 2014/10/04~2014/10/18 [F3: 最終解]

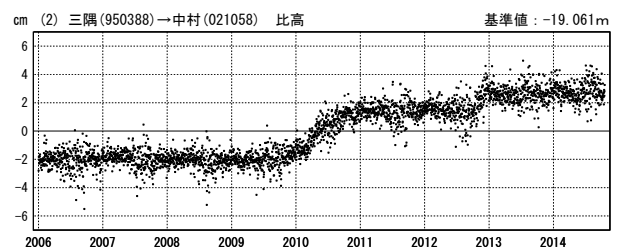
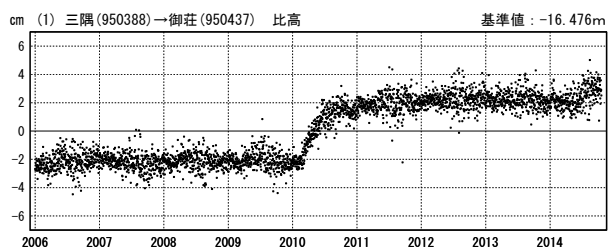
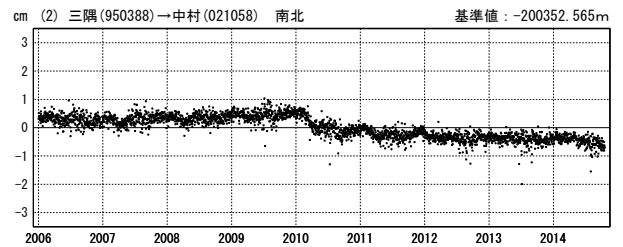
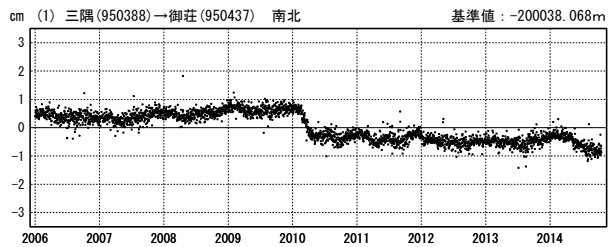
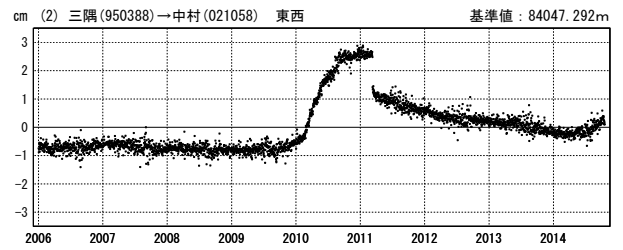
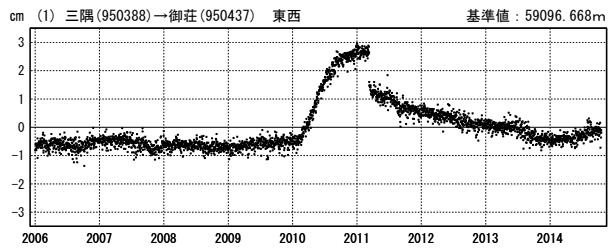


☆ 固定局: 三隅 (950388)

## 時系列図 (非定常成分)

期間: 2006/01/01~2014/10/18 JST

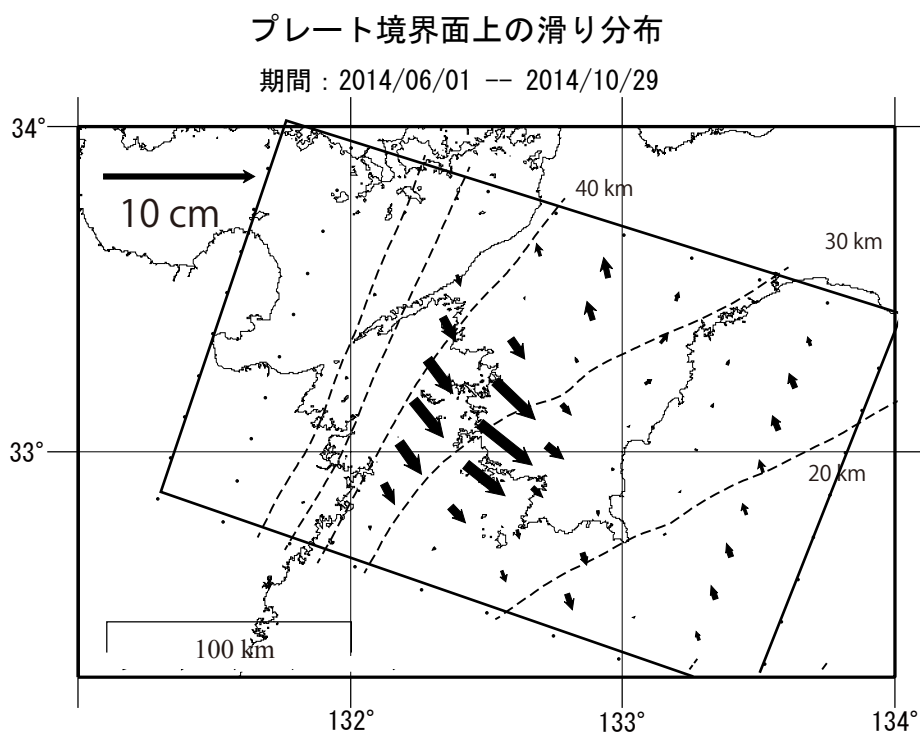
期間: 2006/01/01~2014/10/18 JST 計算期間: 2006/01/01~2008/01/01



●— [F3: 最終解]

## 推定されたプレート境界面上の滑り分布 (1)

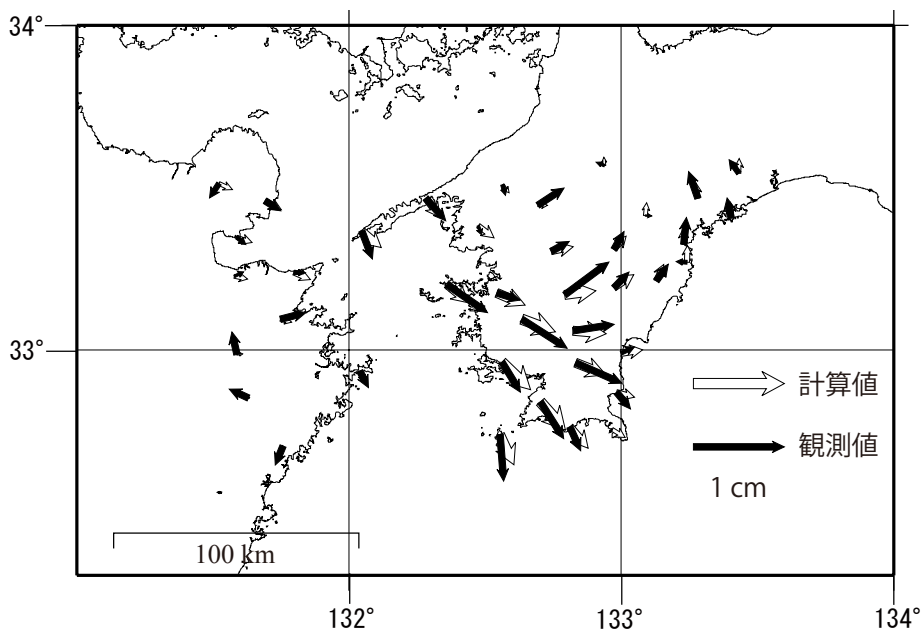
豊後水道周辺のフィリピン海プレートと陸側プレートの境界で最大約4cmの滑りが推定された。



- ・滑りを推定した領域を黒実線の矩形で示している。
- ・黒矢印は陸側プレートのフィリピン海プレートに対する動きを示す。
- ・黒破線は沈み込むフィリピン海プレート上面の等深線。
- ・推定されるマグニチュードはMw6.4（剛性率を30GPaと仮定）。

## 地殻変動ベクトルの観測値と計算値の比較（水平変動）

期間：2014/06/01 -- 2014/10/29 [F3:最終解(R3:速報解も含む)]



固定局：三隅（950388）

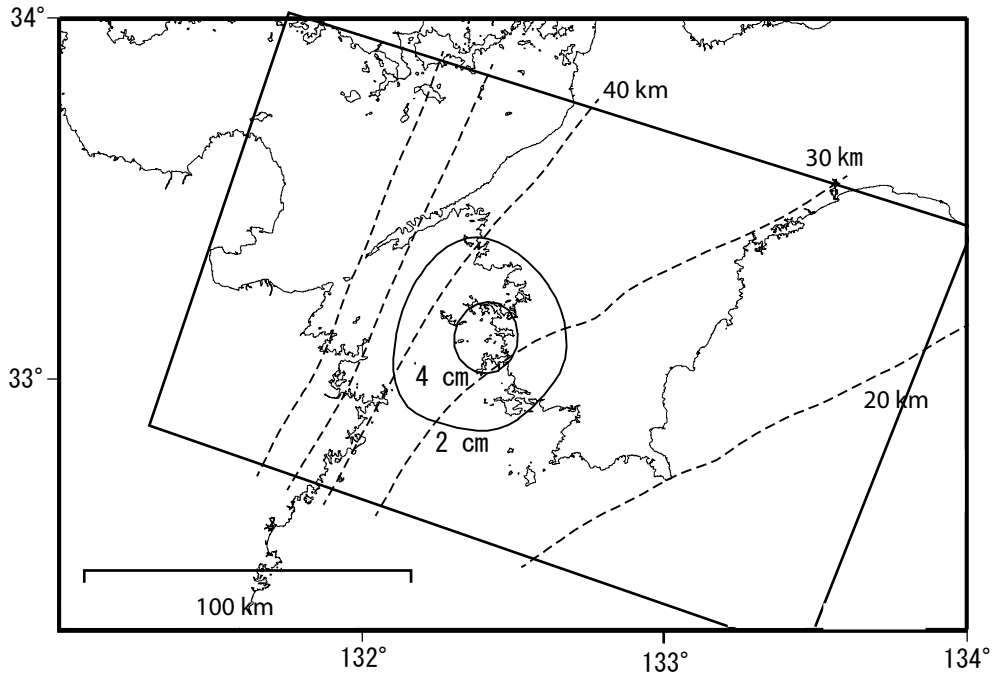
- ・2006年1月から2008年1月までのデータを使用して平均変動速度と周期成分を推定し、元のデータから取り除いている。

## 推定されたプレート境界面上の滑り分布 (2)

### 過去のゆっくり滑り (SSE) との比較

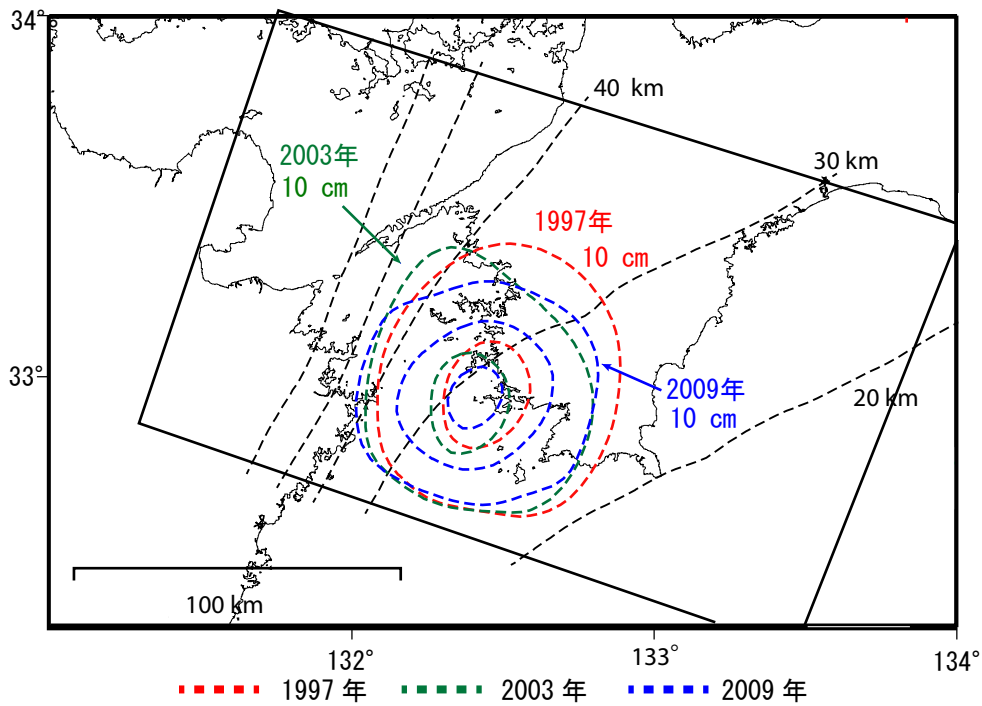
#### 今回の滑り分布

期間：2014/06/01 -- 2014/10/29



・当該期間の累積の滑り量を等値線（黒実線）で示している（等値線間隔：2cm）。

#### 過去の累積滑り分布（1997年・2003年・2009年）



・各時期の累積の滑り量を色分けした等値線で示している（等値線間隔：10cm）。

※滑りを推定した領域を黒実線の矩形で示している。  
※黒破線は沈み込むフィリピン海プレート上面の等深線。